

令和3年10月8日

保護者様

令和3年度全国学力・学習状況調査の実施結果について（概要）

基山町立若基小学校  
校長 本村 一浩

今年の5月27日(木)に全国の国・公・私立学校の小学校第6学年と中学校第3学年を対象に、「令和3年度全国学力・学習状況調査」が実施されました。今年度分の調査結果の概要をまとめましたのでお知らせします。

なお、以下に示す内容は学力の特定の一部であること、また、学校における教育活動の一側面であることを御理解くださいますようお願いいたします。

### 1. 調査の目的

- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

### 2. 調査内容

#### 【生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査】

学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面、新型コロナウイルス感染症等に関する調査

#### 【教科に関する調査（国語、算数・数学）】

- ①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ②知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な問題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

### 3. 生活習慣や学習環境等に関する調査結果の概要

#### (1) 特に良い傾向が見られる主な項目

- ・「友達と協力するのは楽しいと思う」97.3%（全国93.9%）
- ・「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う」97.3%（全国96.8%）
- ・「自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている」91.9%（全国84.3%）

他にも、「人の役に立つ人間になりたいと思う」「将来の夢や目標をもっている」等の項目が良い傾向がみられていました。

#### (2) 課題が見られる主な項目

- ・「家で自分で計画を立てて勉強している」59.4%（全国74.0%）

他にも、「難しいことでも失敗を恐れなくて挑戦している」や「学習した内容について、分かった点やよく分からなかった点を見通し、次の学習につなげることができる」等、全国平均と比較して、課題がみられる項目もありました。

#### 【生活習慣や学習環境等に関する調査の結果より】

友達と協働的に学習に取り組んだり、やらなければならないことを確実にやり遂げたりと、楽しく意欲的に学校生活を送る中で、将来の夢や目標をもつことができている子供が多いことが分かりました。

しかし、課題がみられた項目もありました。それらを受け、学校では、子供たちが達成感を抱き、自信をもつことができるような授業づくりやICTの利活用について推進していくこと、コロナ禍でも安心安全な学校生活を送れる体制などを工夫していきたいと考えております。

ご家庭におかれましても、家庭学習に取り組んでいる様子をご覧になって励ましの言葉をかけたり、何かにチャレンジしている姿を認めたりと温かい言葉かけをしていただけたらと思います。

#### 4. 教科（領域）ごとの調査結果の概要

教科に関する調査の結果〔正答数〕

	国語〔14問〕	算数〔16問〕
若基小学校	9.5問	11.3問
佐賀県	9.0問	11.0問
全国	9.1問	11.2問

##### (1) 国語の調査結果概要について

- ・国語全体については、全国平均とほぼ同程度である。
- ・言葉の特徴や使い方に関する事項については、やや高い結果となった。
- ・「話すこと・聞くこと」は、全国平均と同等であるが、「書くこと」については、相当高い結果となった。
- ・目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することについては、課題がみられる。

##### (2) 算数の調査結果概要について

- ・算数全体については、全国平均とほぼ同程度である。
- ・図形の領域については、全国平均より相当高く、変化と関係、データの活用の領域も全国平均を上回っている。
- ・全体として、無回答率が低く、粘り強く、思考し続けたことが分かる。
- ・求め方や理由を記述すること（数学的思考を文章化すること）については、課題がみられる。

#### 【教科の調査結果より】

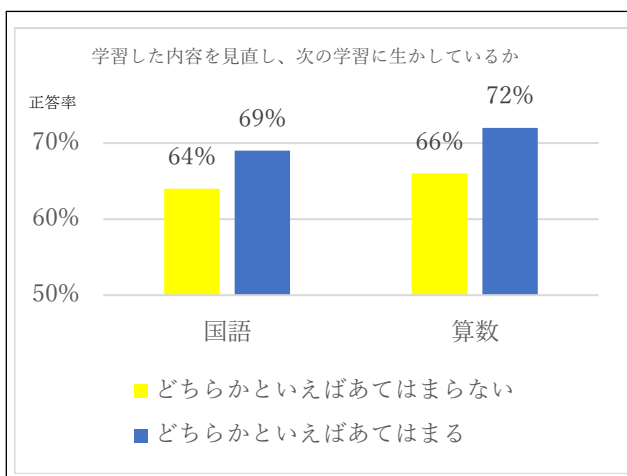
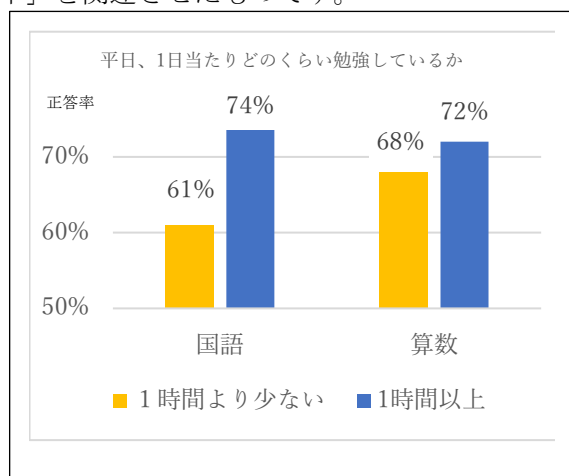
授業改善による学習指導の工夫やスキルタイムの充実等の成果により、国語、算数の両教科とも、全国平均とほぼ同程度の結果となりました。全体として無回答率も低く、最後まであきらめずに問題に取り組む姿勢が身に付いている子供が多いことが分かりました。今後、学校と家庭の両方で子供たちを見守りながら、家庭学習の定着を図るとともに、子供が充実感を味わえるような授業づくりに取り組み、確かな学力を育んでいきたいと考えております。

#### 5. 若基小学校の学力向上の取組方針

- 1人1台端末等のICTを活用した学力向上のための取組を推進します。
- 思考力・判断力・表現力の向上のために、目的や意図に応じて書く活動を様々な教科等で取り入れます。
- 朝、始業前にプリントやタブレットドリルに取り組むスキルタイムを定期的に設け、基礎・基本の定着に努めます。

#### 6. 保護者の皆様へ（ご家庭での協力をお願い）

以下のグラフは、「平日の勉強時間」、「学習内容を次の学習に生かしているか」と「各教科の正答率」を関連させたものです。



国語も算数も、平日1時間以上勉強している子供、また、学習内容を次の学習に生かしている子供が高い正答率になっています。毎日、忙しい生活を送っている子供たちですが、そのような中でも時間を作り、計画的に自ら学び続ける力、自分の学びを振り返り、自分に必要な学習を行うことができる力を身に付けさせていきたいと思っております。授業でも、学年に応じて、以前に学習したことを次の学習に生かせるよう学びの履歴が見られるノート指導にさらに力を入れていきたいと思っております。